

早く・安く・高品質なレポーティング環境 を実現するCROWNIX<クウニクス>

System
Energy

～ 帳票と定型BIを融合し、既存ツールの概念を超えた
パフォーマンスと利便性を提供 ～

2015年4月24日
システム・エナジー株式会社
Web技術部
細田 靖二

本発表資料に含まれる情報は、CROWNIXの評価を目的として提供されるものです。貴社内でのご使用、複製、開示は、この目的のために必要最小限の範囲でお願いします。なお、貴社にて既に知得されている情報については、これらの制限は及びません。

はじめに

昨今のIT現場においては、「早く」、「安く」、「高品質」なシステム提供を望む声が増えているように感じています。そして、それを裏付けるように、様々なパッケージ類が存在し、それらを利用する企業も増えているようです。

GeneXusや**WebPerformer**などのプログラムやシステムを自動生成するツールだけでなく、テストの自動化ツール、さらには、プロジェクト管理や開発管理のツールなど、場面に応じてツールを利用することで、属人化しないシステム構築や保守が実現できるのでは無いかと考えています。それが結果として、お客様が望む、早く、安く、高品質なシステム提供につながるのでは無いでしょうか。

今回、ご紹介させていただくのは、システム帳票の部分で、これらを実現する為のツールです。開発のみならず、保守フェーズにおいても効率性が発揮できると自負しておりますので、ぜひ、ご一考いただければ幸いです。

システム・エナジー株式会社
Web技術部 細田 靖二



Contents

1. 弊社のご紹介
2. CROWNIXのご紹介
3. CROWNIXの便利な利用方法
4. CROWNIX Reporting DEMO
5. その他



1. 弊社のご紹介

システム・エナジー株式会社

設立: 1986年10月 資本金: 5,000万円 従業員数: 140名

役員	代表取締役 加藤 善久	
事業内容	企業向け業務アプリケーションシステムのコンサルティング、設計、開発、保守、及び教育等	
取引先銀行	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行	
取引先	日本アイ・ビー・エム 株式会社 日本 電気 株式会社 NECインフロンティア 株式会社 JBCC株式会社 株式会社ベルシステム24 日本タタ・コンサルタンシー・サービズ株式会社	コニカミノルタ情報システム 株式会社 センコー情報システム 株式会社 ソニーコンピュータエンタテインメント株式会社 株式会社 IHIエスクューブ 株式会社 竹中工務店 双日マリン アンド エンジニアリング株式会社 財団法人 郵政福祉 など
当社の強み	<ul style="list-style-type: none"> ・販売系、流通系、生産系、商社系企業で、SAP業務を展開 ・自社内にSAP環境を保有 (SAPを導入し、基幹システムを構築) ・Webシステム開発に強み (自社フレームワークを保有) ・CROWNIXによる低コストでのBIソリューション (SAPデータを活用したDWH構築及びBI) ・金融業務及びインフラ業務 (メーカー経由で受注) ・官庁系でのプライム受注実績 (開発及び運用業務) 	



2. CROWNIXのご紹介

日本エムツーソフト様の資料でご紹介させていただきます。（次頁以降）



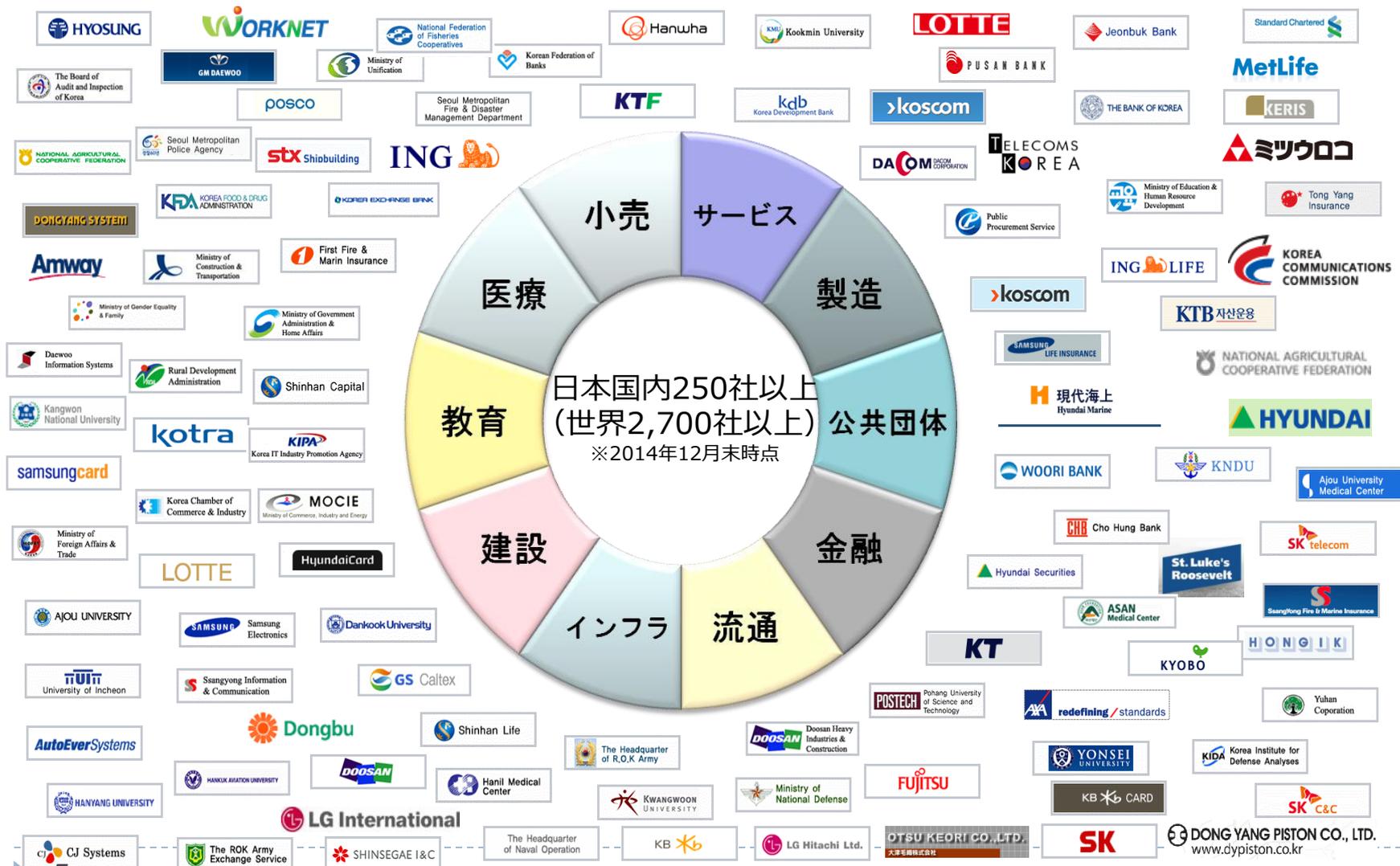
2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

導入実績

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)



導入実績



2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)



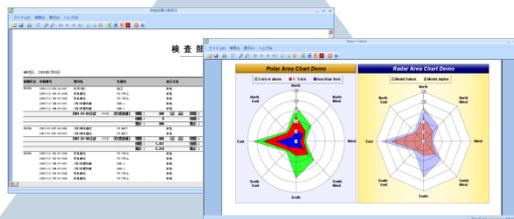
製品概要

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)



CROWNIX製品

CROWNIX ERS・EPS 閲覧・出力

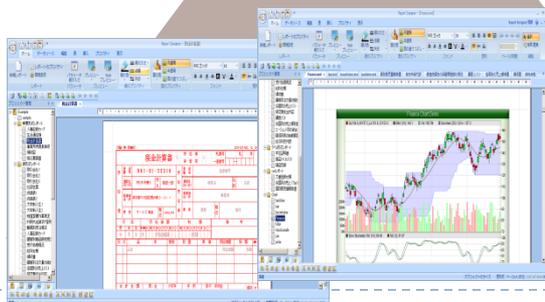


プレビュー画面から
紙・ファイルへ簡単出力

CROWNIX Report Designer

作成

GUIベースで
簡単レポート作成



公開

ユーザー権限に
応じた閲覧メニュー

CROWNIX Report Portal



2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

CROWNIX Report とは

業務帳票、管理帳票などの定型印刷帳票と、日々業務で利用される半定型分析レポートまでカバーできる、出力基盤ツールです。

伝票帳票

管理帳票

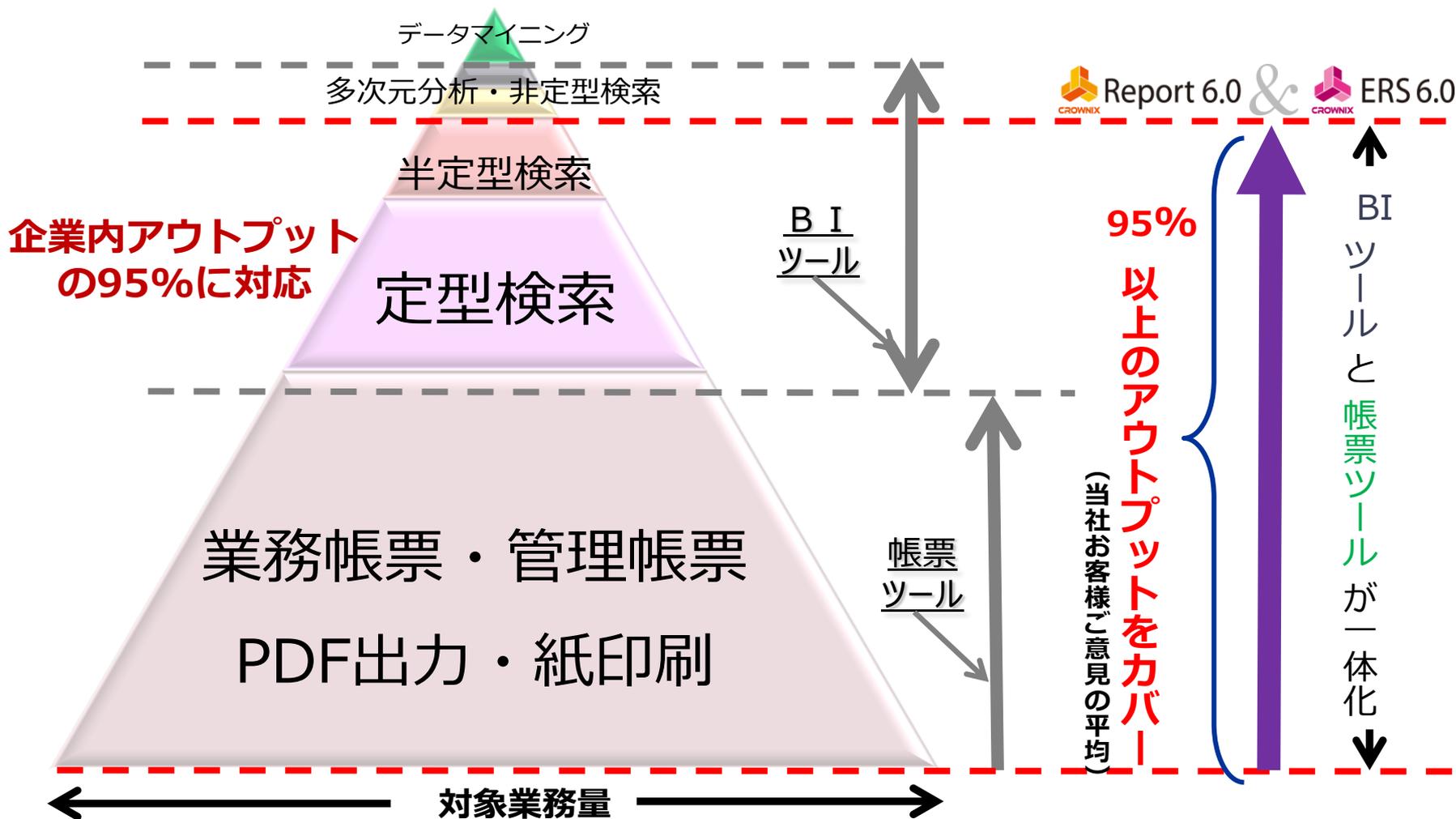
集計・分析

The collage displays a variety of reports and data visualizations:

- 伝票帳票 (Invoice Forms):** Includes tax calculation forms (税金計算書) and other official documents with barcodes and stamps.
- 管理帳票 (Management Reports):** Features a table titled "都道府県別の自動車登録の現況" (Current status of vehicle registration by prefecture) and another titled "四半期別の製品売出額" (Product sales volume by quarter).
- 集計・分析 (Aggregation and Analysis):** Shows multiple charts including line graphs, bar charts, and pie charts, along with data tables and spreadsheets.
- 社リスト (Company List):** A table titled "都道府県別 社リスト" (Company list by prefecture) listing various companies and their details.

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

CROWNIX Report のカバー領域



2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)



機能概要

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

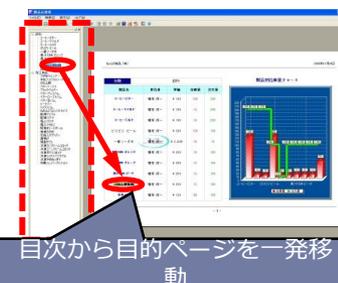
CROWNIX Report レポートニング機能 1

ダッシュボード



- 定型的な情報ポータルとして「経営情報」から「全社情報」・「プロジェクト別の情報」まで包括する多彩なダッシュボード機能
- 定型的な業績のモニタリングや分析データにより**経営の可視化**を実現します。

検索機能



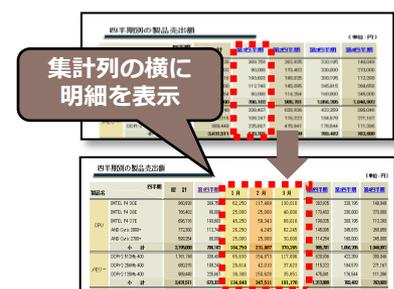
- 帳票上に帳票上にコンボボックスや目次ツリー(Acrobatのしおり機能と同様)を設けて情報検索帳票として運用できます。

クロス集計表

顧客別商品販売現状												
顧客名	コンピュータ			周辺機器					特別商品			
	Desktop PC	Notebook PC	合計	Keyboard	Mouse	Printer	Scanner	合計	ハードウェア	合計	合計	
東京	日本コンピュータ	5	8	13	2	14	3		19	4	4	2
	三和物産	10	2	12	2	10	2	9	23		6	6
	合計	15	10	25	4	24	5	9	42	4	4	8
名古屋	三井情報	7	13	20	3	5	5		13	4	4	1
	三井情報	12	45	57	3	10			13		2	2
	三友物産	11	3	14	4	7	3	5	19		1	1
合計	30	61	91	10	22	8	5	45	4	4	4	4

- 縦軸、横軸をあらかじめ定義しておき、月や担当などセレクト条件を入れるだけで、簡単にクロス表を作成する事ができます。

ドリルダウン



- データの集計レベルを掘り下げ(無制限)で集計項目をさらに詳細にする操作が可能。項目をクリックすると下位レベルのデータが表内に割込み形式で表示されます。

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

CROWNIX Report レポーティング機能2

ドリルスルー・ハイパーリンク

●Webのようなドリルスルー・ハイパーリンク機能により、帳票上のカラムやグラフ等のオブジェクトをクリックすれば、別レポートに遷移します。また、メール、ホームページ等にもリンク可能です。

印刷・表示・エクスポート自動フィッティング

●Web印刷時やExcelやPPTなど他形式にエクスポート時に、きれいに自動調整します。切れたり、はみ出したりしません！

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

CROWNIX Report 開発機能

<h3>生産性 (帳票作成)</h3> <ul style="list-style-type: none">●オブジェクト型設計●各種制御をプロパティ化、高いプログラムスキルは不要です。	<h3>複数DB統合+多重クエリ対応</h3> <ul style="list-style-type: none">●異なる分散する複数のDBから情報を抽出し、帳票作成できます。
<h3>帳票フォーム作成手法 (帳票修正)</h3> <ul style="list-style-type: none">●帳票作成工数が大幅に削減できる帳票フォーム作成手法	<h3>上位連携</h3> <ul style="list-style-type: none">●特別なプログラムが無くても、様々なDBや上位アプリと同時接続し、データの統合化を実現します。

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)



CROWNIX Report 運用機能

ERS Report Portal (レポート公開)

- 作成したレポートテンプレートをWeb公開・共有できます。
- 認証方式は、製品独自認証のほか、AD連携認証、OpenLDAP認証が可能であり、SSO連携も提供が可能です。
- ログインユーザに応じた閲覧、非閲覧などの権限制御が可能

CROWNIX EPS (大量印刷/分散印刷)

- 数百台のプリンターにエンタリされる大量の帳票ジョブを低コストで円滑に統合制御できます。

HTML5 Viewer

- HTML5を利用した帳票変換エンジン機能。デバイス環境を問わずレポート、帳票の閲覧が可能です。

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)



事例紹介

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

導入事例(1)

導入済みBIのユーザーライセンス削減

●BIツールをすでに導入されており、約300人で利用している

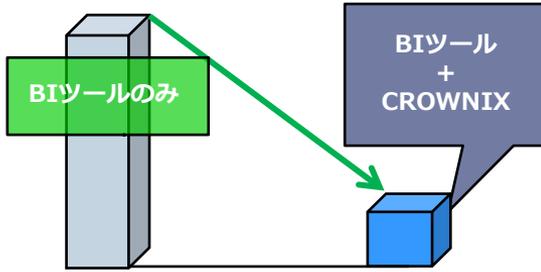


ユーザーが自由に分析できるよう導入したが、自由分析ではなく定型レポートとして利用しているため、年間保守費用とツールの効果が見合わなくなっている。

★自由分析を利用しているユーザー数のみ残し、定型的に利用しているユーザーにはCROWNIXを利用する方針とした。

※CROWNIXはユーザー数無制限です。

食品卸業A社 (BIツール単独利用からCROWNIX併用)

BIツール単独利用	BIツール+CROWNIX (導入)
 <p>BIツールのみ</p> <p>利用ユーザー数 約300名</p> <p>年間保守費用 約1000万円</p> <p>レポート修正</p> <p>BIツールのみ (CX導入前)年間開発費用 約400万円</p>	 <p>BIツールのみ (CX導入前)</p> <p>併用利用 (CX導入後)</p> <p>年間保守費用 1000万円 → 年間保守費用 150万円</p> <p>年間開発費用 400万円 → 年間開発費用 50万円</p> <p>初期導入費用 350万円</p> <p>既存BI利用ユーザー数 約10名</p> <p>↓</p> <p>ユーザーライセンス290名を削減</p> <p>CROWNIX利用ユーザー数 約300名</p> <p>↓</p> <p>ユーザーライセンス無制限</p> <p>1.初期導入構築費用は削減した保守費用の範囲内で実施</p> <p>2.レポート開発は内製化が実現でき、外部委託費用を大幅に削減</p>

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

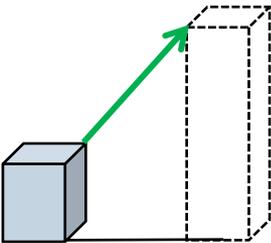
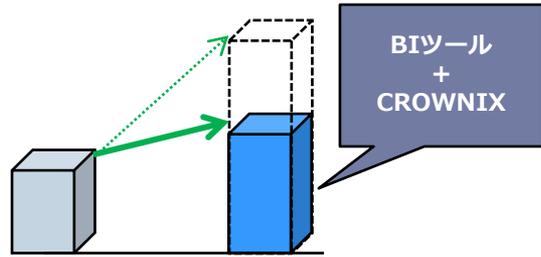
導入事例(2)

BIツール利用ユーザー数追加の抑制

- 小売店様の本部でBIツールを導入されており、店舗向けに200ユーザーの追加を検討
⇒約2000万円の追加予算で検討を実施していたが、CROWNIX利用により約700万円で導入実現

- ★CROWNIXのデザインをBIツールと似せて現場担当者への違和感を低減、CROWNIXが持つ検索機能で現場分析が完結。
- ★本部での利用者もCROWNIXを高く評価していただき、既存BIを今後撤廃する予定。
- ★検索スピードも既存BIより高速化され、利用ユーザーの満足度向上

小売店B社 (BIツール追加ユーザー検討からCROWNIX導入に変更)

BIツールの追加ユーザーを検討	BIツール+CROWNIX (導入)							
 <p>BIツール追加予定費用</p> <p>店舗向け追加ライセンスおよび必要サーバー機器 約2000万円</p>	 <p>BIツールのみ (CX検討前)</p> <p>併用利用 (CX導入後)</p> <p>必要費用 約2000万円</p>	<table border="0"> <tr> <td>追加BI利用ユーザー数 約200ユーザー</td> <td>CROWNIX利用ユーザー数 約280名</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>ユーザーライセンス0名へ</td> <td>店舗ユーザー+本部ユーザー</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> 1.初期導入構築費用が当初予算の半額以下で実現 2.副次的効果で、情報検索スピードが向上 3.本部利用者からも使用感が評価され、今後BIツールを廃止する予定 <p>初期導入費用 700万円</p>	追加BI利用ユーザー数 約200ユーザー	CROWNIX利用ユーザー数 約280名	↓	↓	ユーザーライセンス0名へ	店舗ユーザー+本部ユーザー
追加BI利用ユーザー数 約200ユーザー	CROWNIX利用ユーザー数 約280名							
↓	↓							
ユーザーライセンス0名へ	店舗ユーザー+本部ユーザー							

2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

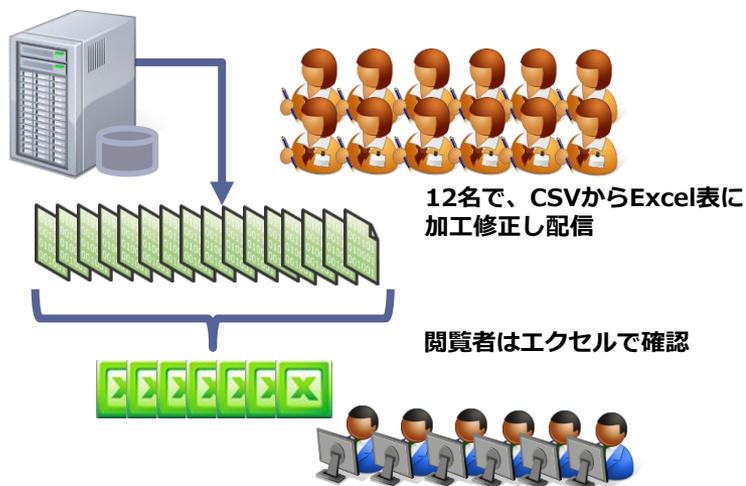
導入事例(3)

増大するExcel作業の抑止

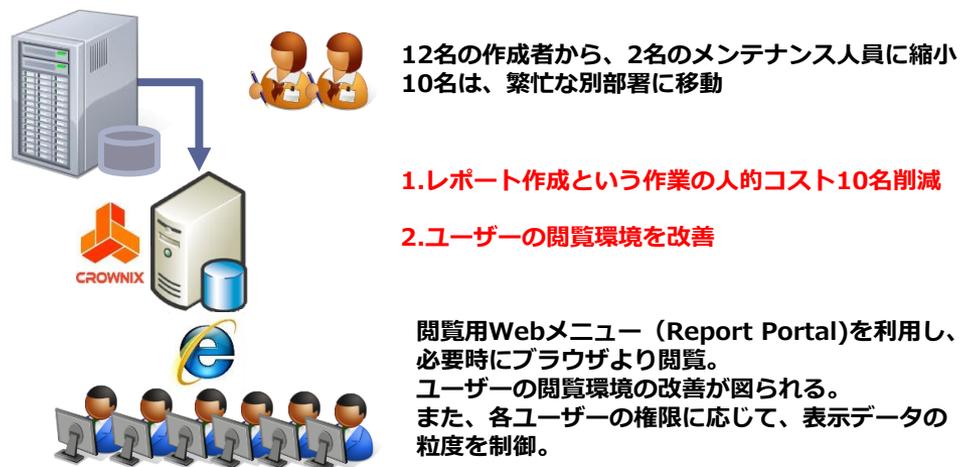
- お客様の本部でチェーン店舗の各売上日報をExcelで集計し必要部署にメール送信を実施。
Excel作成は、専門チーム12名体制で行っていた。
販売管理システム⇒CSVデータ⇒Excel加工⇒レポート作成
CROWNIX導入後
販売管理システム⇒CROWNIX⇒レポート作成(すべて自動化)
- ★Excel加工の作業が0となる。また、配信はCROWNIXのポータル製品「Report Portal」を利用することで
必要に応じてユーザーがWeb上から参照できるように変更
- ★専門チームは、メンテナンス人員2名を残し他の人員が足りない部署へ充当

飲食チェーン店C社 (Excel集計からCROWNIX利用に変更)

Excelでのレポート運用



CROWNIX (導入)



2. CROWNIXのご紹介 (M2Soft資料)

導入事例(4)

CROWNIXの帳票出力からデータ活用

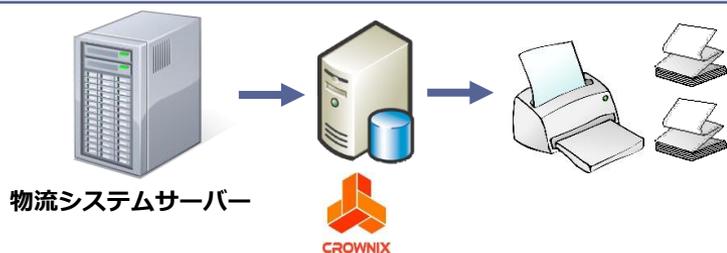
- 物流システムの配送伝票などの帳票を、CROWNIXで印刷
- 営業部門から情報システム部門に、営業管理レポートの仕組みを作成してほしいとの依頼。
⇒各種BIツールを検討したが、システム構築が長期間に渡る、数百万円の費用が必要になってしまう結果となる。
- CROWNIXを印刷だけではなく、レポート作成に応用することを検討。
⇒営業部門へヒヤリングを実施したところ、複雑な分析をするのではなく、簡単な検索と集計、グラフ表示だけで 良いことが判明

★CROWNIXを利用しレポートシステムを開発することに決定。追加費用なし、開発期間2週間で、営業管理レポートの 作成が完了。

⇒帳票作成のナレッジをそのまま利用することで、営業管理レポートが作成でき新たな講習等は不要だった。

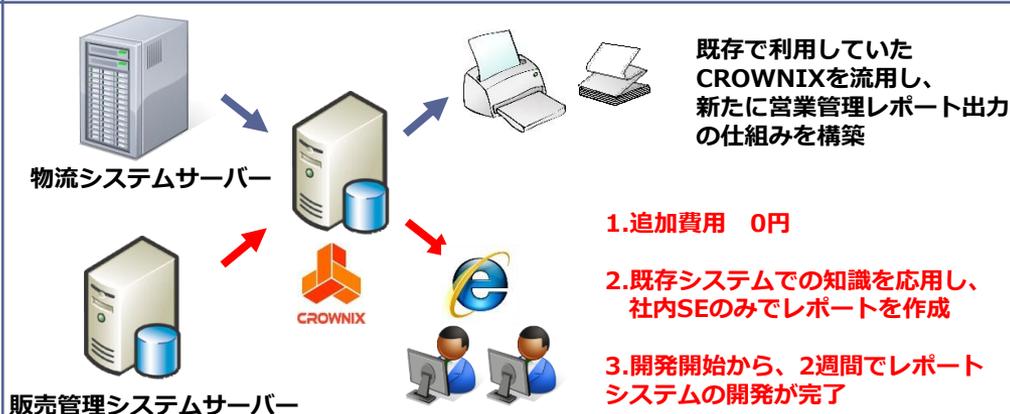
製造業D社 (CROWNIXを複数システムで利用)

既存システム



物流システムからCROWNIX通じ、伝票などを印刷

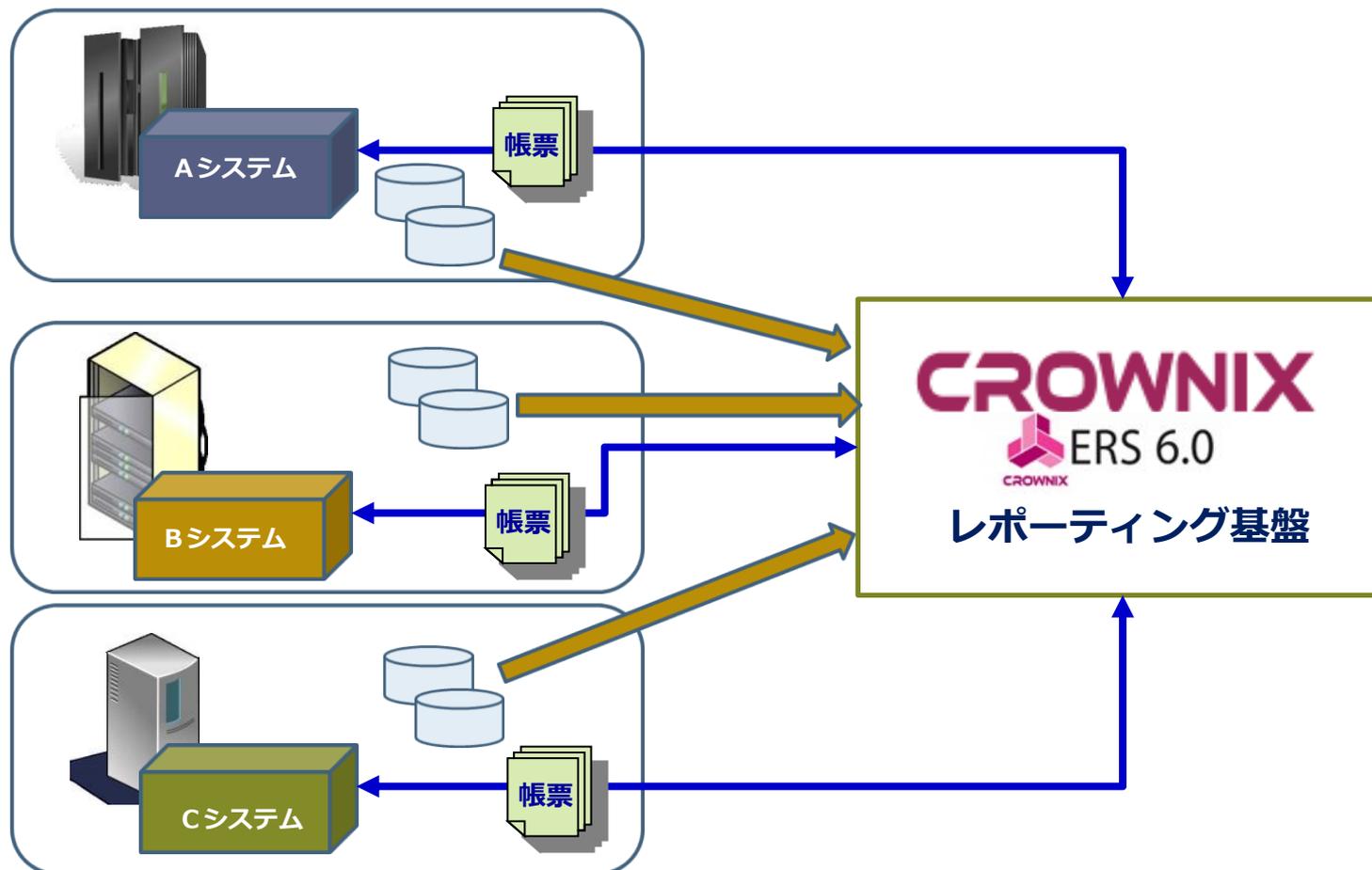
既存システム+販売管理システム



3. CROWNIXの便利な利用方法

【複数システムでそれぞれレポーティング】

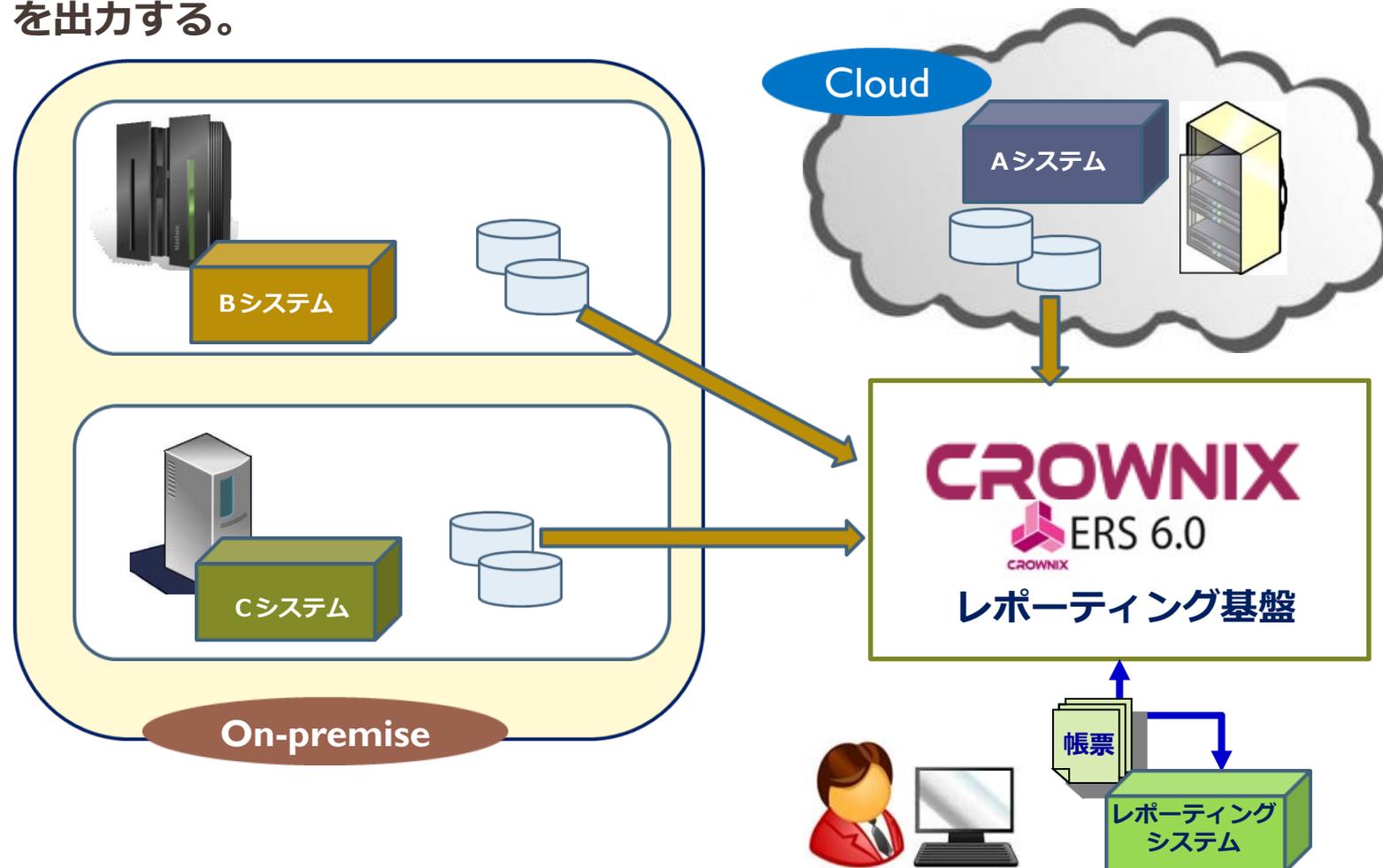
社内に散在するいろいろなシステムから、レポーティング基盤を利用して、それぞれに必要なレポートを出力する。



3. CROWNIXの便利な利用方法

【複数システムの情報を収集してレポートイング】

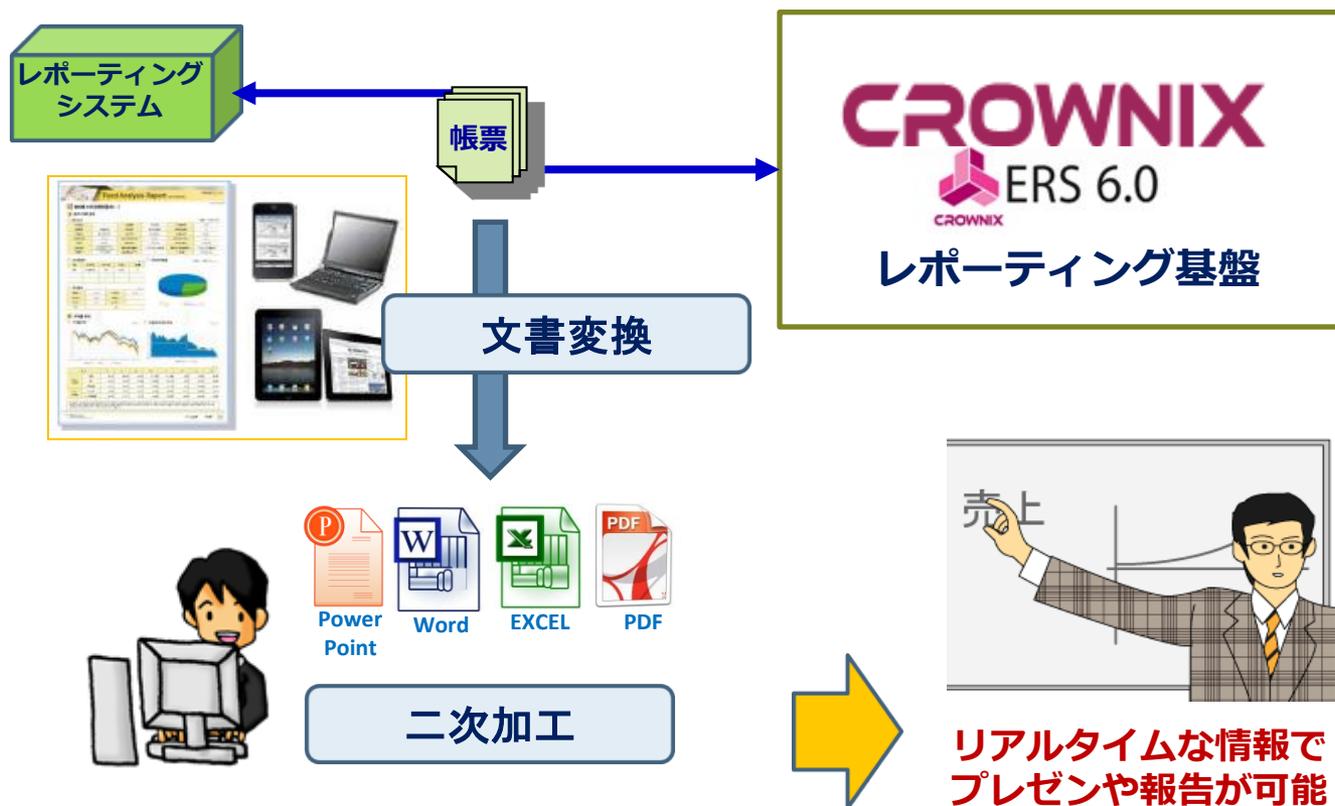
社内やクラウド上に散在するいろいろなシステムの情報を集約したレポートを出力する。



3. CROWNIXの便利な利用方法

【出力したレポートの二次加工】

CROWNIXで表示したレポートをExcelやPowerPointに変換し、プレゼン資料や報告書に二次加工する。



4. CROWNIX Reporting DEMO

PDF表示

Access起動

売上情報分析

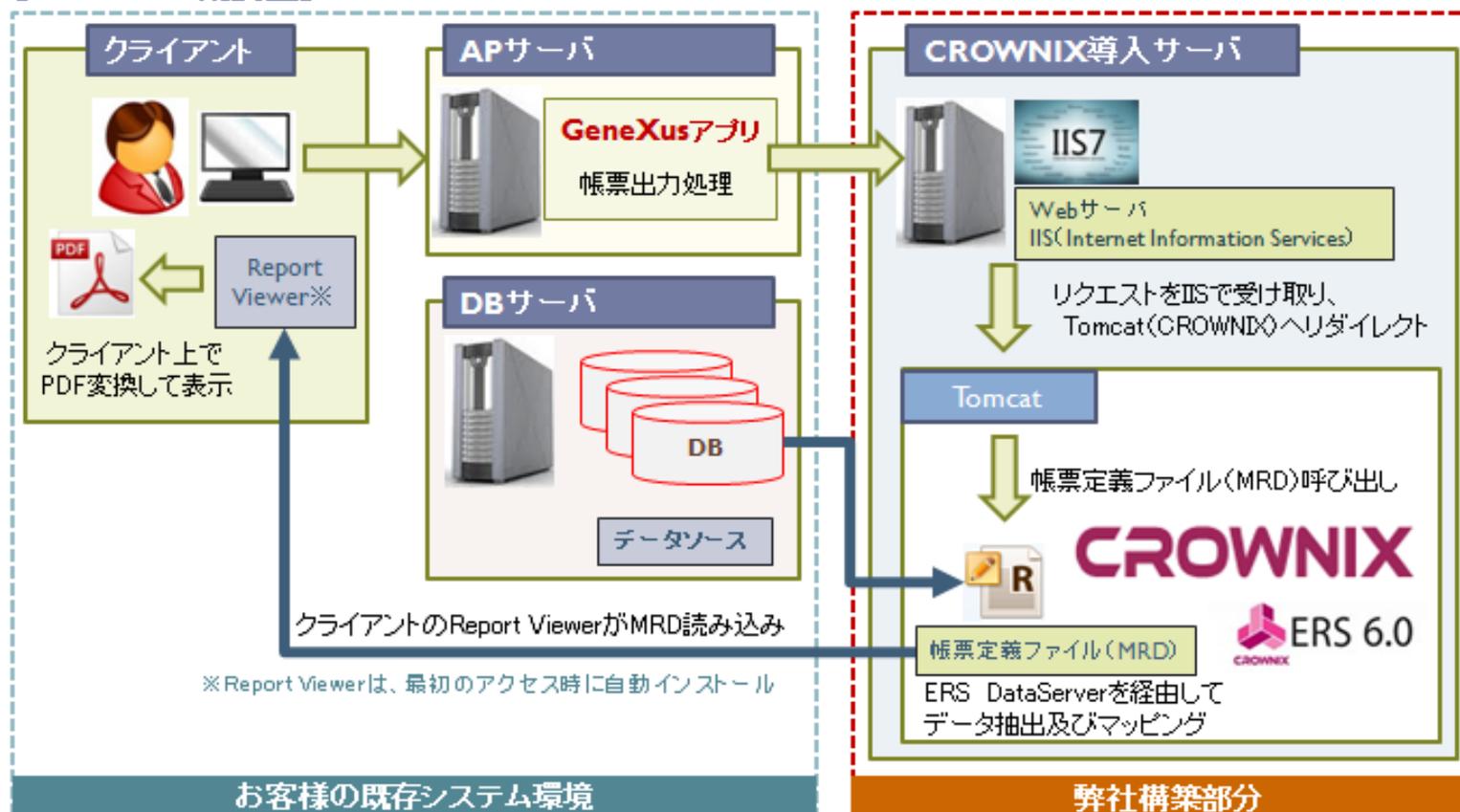
5. 導入事例

【ゲームメーカー様向け レポート基盤構築】

開発ツールの弱点をカバーし、顧客ニーズにマッチしたレポート環境基盤を構築

- ◆ 開発ツール(GeneXus)との連携を実現 ◆ 進捗度によって、表示色を動的に変更 ◆ 海外展開用に外国語表示
- ◆ お客様環境に柔軟に対応 (IISとTomcat連携 (リダイレクト))

【システムの概要図】



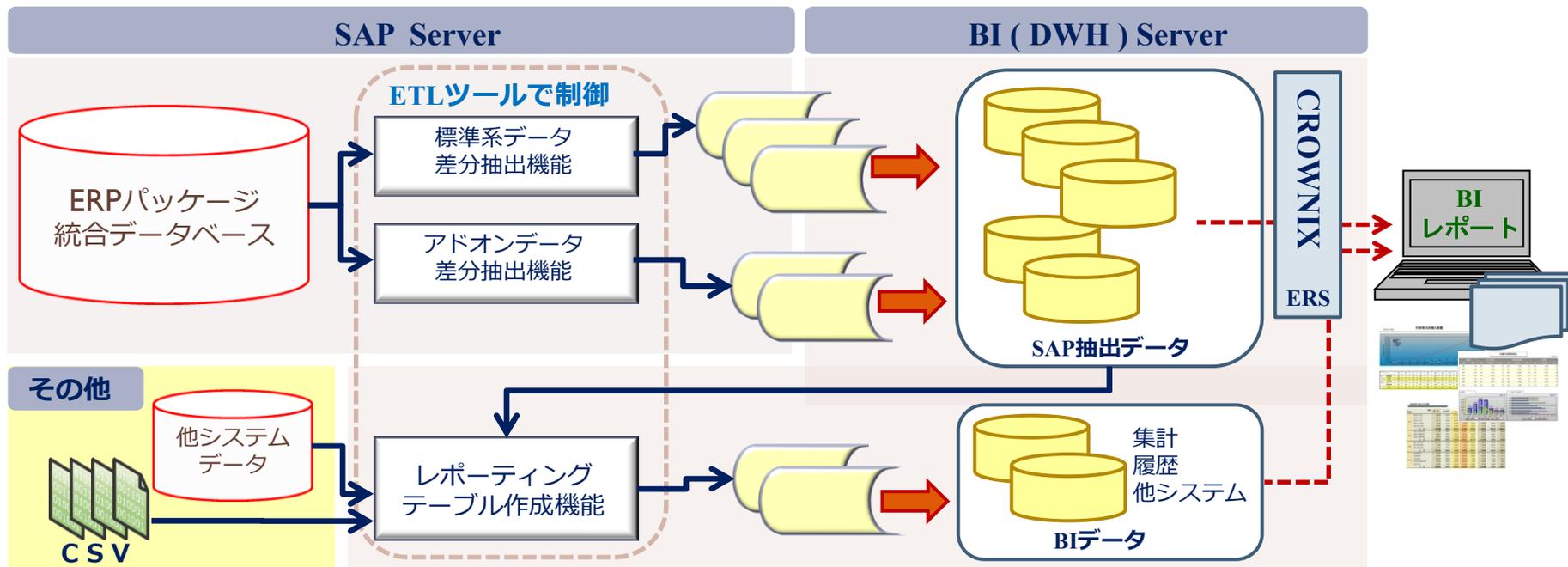
5. 導入事例

【商社様向け BIシステム構築】

高い生産性と高品質を重視し、低コストでユーザー満足度の高いアウトプットをご提供

- ◆ SAPから抽出したデータを二次加工して、レポート用のテーブルを作成
- ◆ さらにVIEWなどを多用することで、レポート側の取り込みSQLをシンプルに
- ◆ レポート側でのロジックは必要最小限
- ◆ 必要に応じて、SAP以外の他システムデータやCSVデータもDWH側でテーブル化

<BI用テーブル作成概要図>



<提供レポート>

- ◆ PL/BSを始めとした財務諸表 ◆ Overdueリスト/在庫一覧 (アラート) 表 ◆ 契約報告書及び各種契約レポート
- ◆ 売上分析レポート ◆ 社員向け経費内訳表 等 (計80レポート)

質問及び回答

No	質問事項	回答
1		
2		
3		
4		
5		



最後に

**お忙しい中、貴重なお時間をいただき
ありがとうございました。**

ご静聴ありがとうございました。



本資料に関してのお問合せ先



Web技術部 部長
細田 靖二
システム・エナジー株式会社
東京都豊島区東池袋 1-33-8 〒170-0013
☎ 03-3987-5160(代) fax.03-3987-5144
E-mail : hosoda@s-energy.co.jp
カスタマーセンター : cc@s-energy.co.jp



Web技術部

細田 靖二 (ほそだ やすじ)

e-Mail : hosoda@s-energy.co.jp

phone : 03-3987-5160 携帯 : 080-5505-0842

SYSTEM
System
Energy
Ener

システム・エナジー株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-33-8

☎ 03-3987-5160 fax 03-3987-5144

<http://www.s-energy.co.jp>

※ 本資料の内容の無断転載・無断転用を禁じます。

※ 本資料に記載された会社名・商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。